

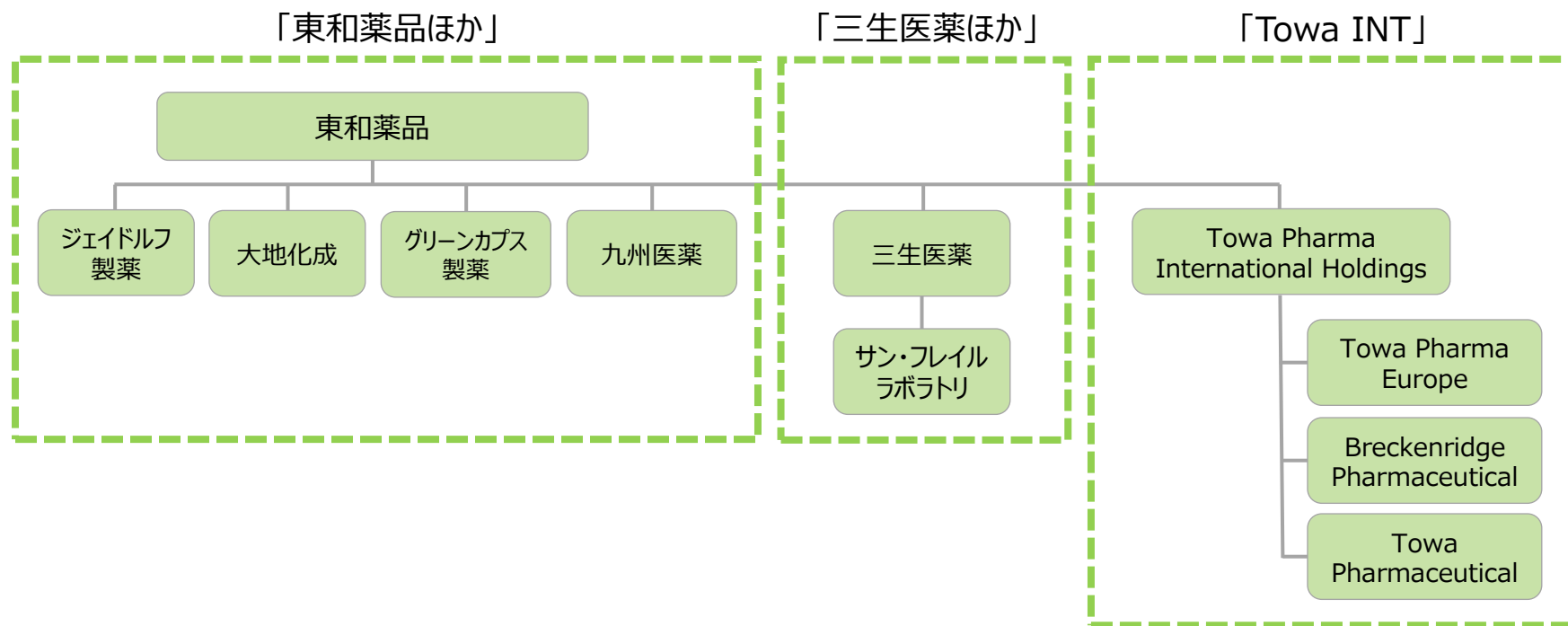
2026年3月期 決算補足説明資料

2026年5月
(証券コード：4553)

決算開示資料について

注意事項

- 本資料内では、国内セグメントの内訳につきまして、東和薬品、ジェイドルフ製薬、大地化成、グリーンカプス製薬、九州医薬を「東和薬品ほか」と表記し、三生医薬、サン・フレイルラボラトリを「三生医薬ほか」と表記しております。
なお、2025年4月1日に三生医薬を存続会社、カマタを消滅会社とする吸収合併を行いました。
また、海外セグメントのTowa Pharma International Holdingsにつきまして、「Towa INT」と表記しております。
- 5月11日に、減損損失の計上および2026年3月期の通期業績予想の修正を発表しています。



目次

1. 2026年3月期 決算概要
2. 2027年3月期 通期業績計画
3. トピックス
4. 参考資料

目次

- 1. 2026年3月期 決算概要**
2. 2027年3月期 通期業績計画
3. トピックス
4. 参考資料

2026年3月期 連結決算について

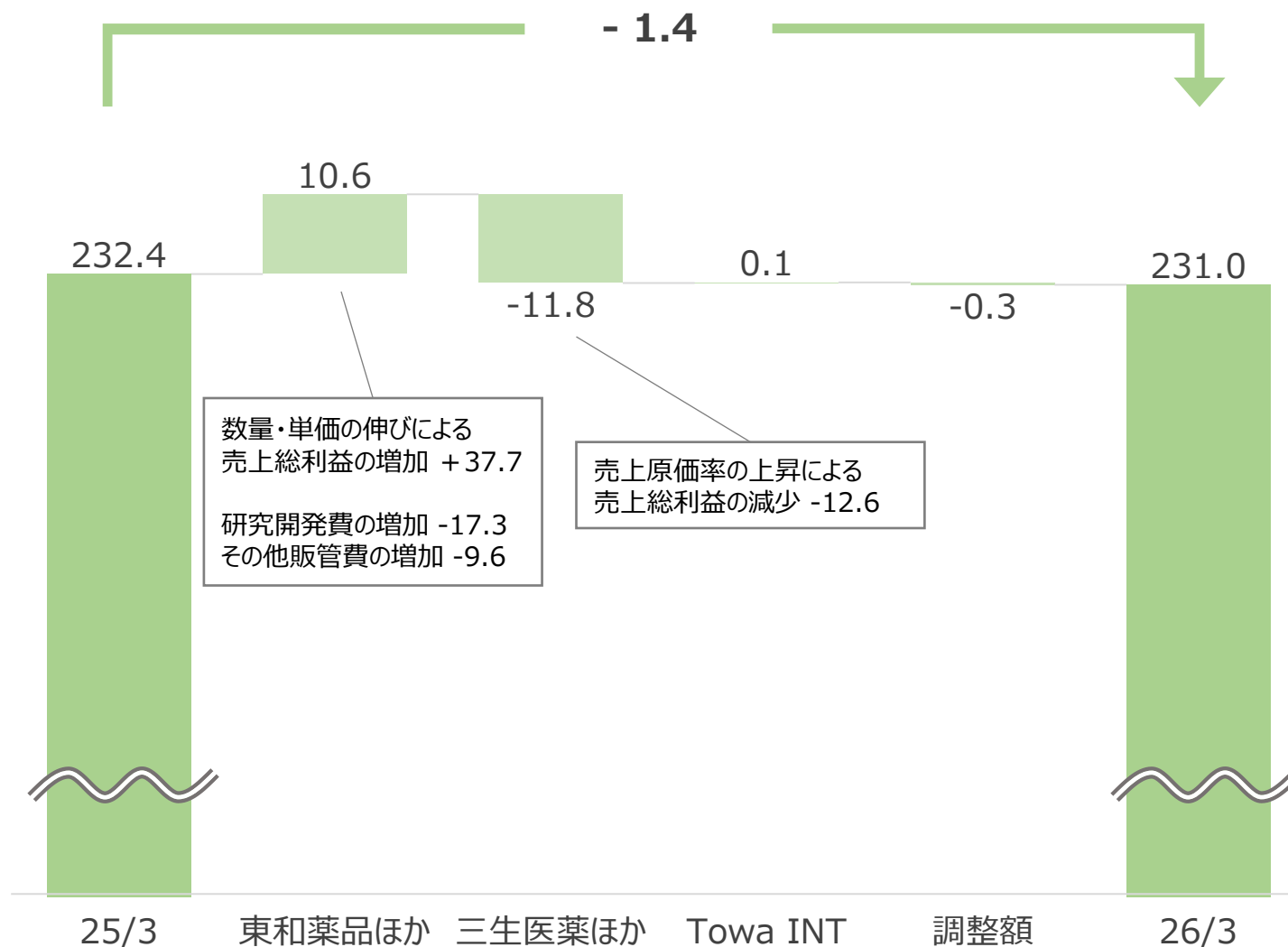
- 前期比：売上高は増収、営業利益は減益
- 計画比：売上高97.8%、営業利益85.6%
- 経常利益は、デリバティブ評価益を約53億円計上したことにより、増益
(前期はデリバティブ評価益を約12億円計上)
- 当期純利益は、三生医薬ののれん減損損失を約147億円計上したことにより、減益

	26/3 実績		25/3 実績	26/3 通期計画 (2025年5月15日発表)	
	金額	前期比	金額	金額	達成率
売上高	2,737億円	+ 5.4%	2,595億円	2,800億円	97.8%
売上総利益	991億円	+ 4.6%	947億円	1,040億円	95.3%
営業利益	231億円	- 0.6%	232億円	270億円	85.6%
経常利益	280億円	+ 7.4%	261億円	253億円	111.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	52億円	- 72.3%	189億円	177億円	29.7%

期末レート (TTM) 1ドル	26/3	25/3	24/3
	159.88円	149.52円	151.41円

2026年3月期 営業利益の増減要因

(単位：億円)



2026年3月期 決算概要（連結）

- 前期比：売上高は、東和薬品ほかにおいて販売数量・単価がともに伸びたことと、Towa INTにおいて欧州がBtoB・BtoCともに伸長したことにより、増収
営業利益は、三生医薬ほかの事業ミックス悪化による売上原価率の上昇を補いきれず、減益
- 計画比：売上高・営業利益ともに、東和薬品ほかで限定出荷解除後の売上が想定よりも伸びなかったことと、三生医薬ほかでニューアプリケーション事業が落ち込んだことにより、計画未達

(単位：百万円，％)

	26/3 実績			25/3 実績		26/3 通期計画 (2025年5月15日発表)		
	金額	対売上 高比率	前期比	金額	対売上 高比率	金額	対売上 高比率	達成率
売上高	273,710	100.0	+ 5.4	259,594	100.0	280,000	100.0	97.8
売上原価	174,606	63.8	+ 5.9	164,865	63.5	176,000	62.9	99.2
販管費	76,001	27.8	+ 6.3	71,486	27.5	77,000	27.5	98.7
営業利益	23,102	8.4	- 0.6	23,242	9.0	27,000	9.6	85.6

2026年3月期 決算概要（東和薬品ほか）

- 前期比：売上高・セグメント利益は、生産数量の増加に伴い市場への供給数量が増加したこと、近年追補品の拡売によるセールスマックスの改善や仕切り価戦略の効果で単価も上昇したことにより、増収増益
- 計画比：売上高・セグメント利益ともに、市場が安定している製品などで限定出荷解除後の拡売が想定よりも進まなかったこと、近年追補品が伸びず想定よりもセールスマックスの改善が進まなかったことにより、計画未達

(単位：百万円，％)

	26/3 実績			25/3 実績		26/3 通期計画 (2025年5月15日発表)		
	金額	対売上 高比率	前期比	金額	対売上 高比率	金額	対売上 高比率	達成率
売上高	188,102	100.0	+ 6.0	177,481	100.0	196,500	100.0	95.7
売上原価	113,962	60.6	+ 6.4	107,114	60.4	118,500	60.3	96.2
販管費	47,903	25.5	+ 6.0	45,197	25.5	49,800	25.3	96.2
セグメント利益	26,236	13.9	+ 4.2	25,169	14.2	28,200	14.4	93.0

- 販売数量実績（東和薬品単体、錠剤・カプセルのみ）
→ **157.1億錠** 対前期**2.8%増加** 通期計画達成率**97.7%**
- 生産数量実績（東和薬品単体、錠剤・カプセルのみ）
→ **164.3億錠** 対前期**14.4%増加** 通期計画達成率**101.0%**

2026年3月期 決算概要（三生医薬ほか）

- 売上高は、国内健康食品事業が伸長したものの、ニューアプリケーション事業が失注により落ち込み、ほぼ前期並みの実績で計画未達
- セグメント利益は、利益率の良いニューアプリケーション事業の落ち込みにより、事業ミックスが悪化して売上原価率が上昇したため、大幅な減益で計画未達
- 国内健康食品事業やニューアプリケーション事業の外部環境の悪化、東和薬品とのシナジー創出の遅れにより、買収時の計画通りの業績が見込めなくなったことから、連結の特別損失にのれんの減損損失を約147億円計上（詳細は22ページに記載）

(単位：百万円，%)

	26/3 実績			25/3 実績		26/3 通期計画 (2025年5月15日発表)		
	金額	対売上 高比率	前期比	金額	対売上 高比率	金額	対売上 高比率	達成率
売上高	28,873	100.0	+ 0.9	28,621	100.0	30,200	100.0	95.6
売上原価	23,727	82.2	+ 6.8	22,208	77.6	23,200	76.8	102.3
販 管 費	4,285	14.8	- 1.9	4,366	15.3	4,600	15.2	93.2
セグメント利益	861	3.0	- 57.9	2,046	7.2	2,400	7.9	35.9

※のれん償却費は含みません。

2026年3月期 決算概要 (Towa INT)

- 前期比：売上高・セグメント利益は、米国でのニトロソアミン問題による主力製品の売上悪化が続いているものの、欧州BtoBで3Qに発生した欧州のニトロソアミン基準厳格化前の駆け込み需要による受託製造の増加と、欧州BtoCで主力製品が伸びたこと等により、増収増益
- 計画比：売上高は、米国の不調により現地通貨ベースでは未達だったが、円安影響により円ベースでは計画達成
セグメント利益は、東和薬品からのライセンスフィーが想定よりも減少したことで、計画未達
なお、ライセンスフィーを除いた場合、セグメント利益は計画達成

(単位：百万円, %)

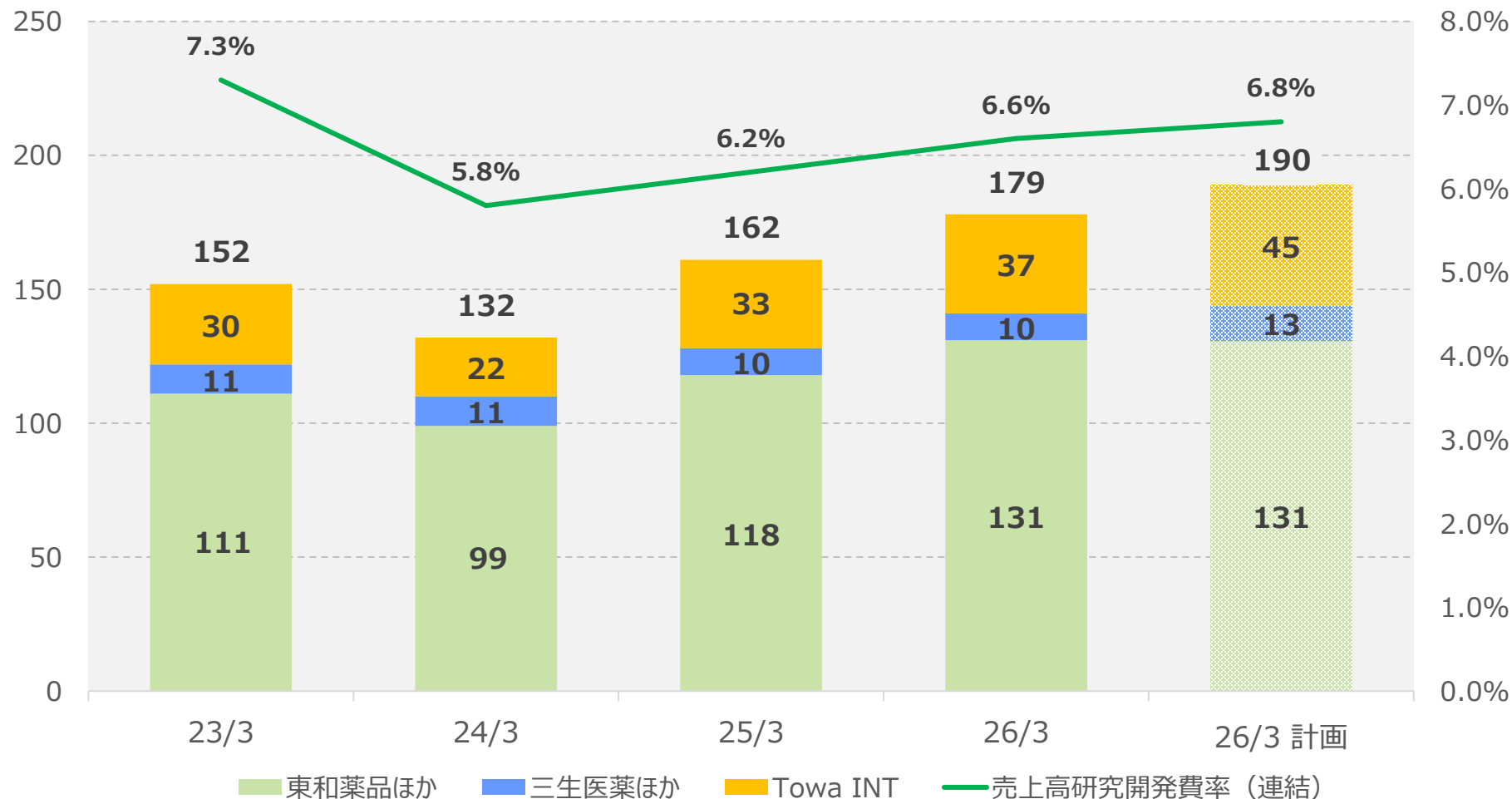
		26/3 実績			25/3 実績		26/3 通期計画 (2025年5月15日発表)		
		金額	対売上 高比率	前期比	金額	対売上 高比率	金額	対売上 高比率	達成率
売上高		57,630	100.0	+ 7.0	53,865	100.0	54,600	100.0	105.5
	欧州	38,432	66.7	+ 15.4	33,296	61.8	34,200	62.6	112.4
	米国	19,197	33.3	- 6.7	20,569	38.2	20,400	37.4	94.1
売上原価		37,237	64.6	+ 4.1	35,767	66.4	34,600	63.4	107.6
販 管 費		19,933	34.6	+ 12.9	17,647	32.8	19,300	35.3	103.3
セグメント利益		458	0.8	+ 2.0	449	0.8	700	1.3	65.6

期中レート (TTM) 1ユーロ	26/3	25/3	26/3 想定レート	期中レート (TTM) 1ドル	26/3	25/3	26/3 想定レート
	174.79円	163.75円	156.00円		150.77円	152.58円	145.00円

※のれん償却費は含みません。

研究開発費（連結）

（単位：億円）



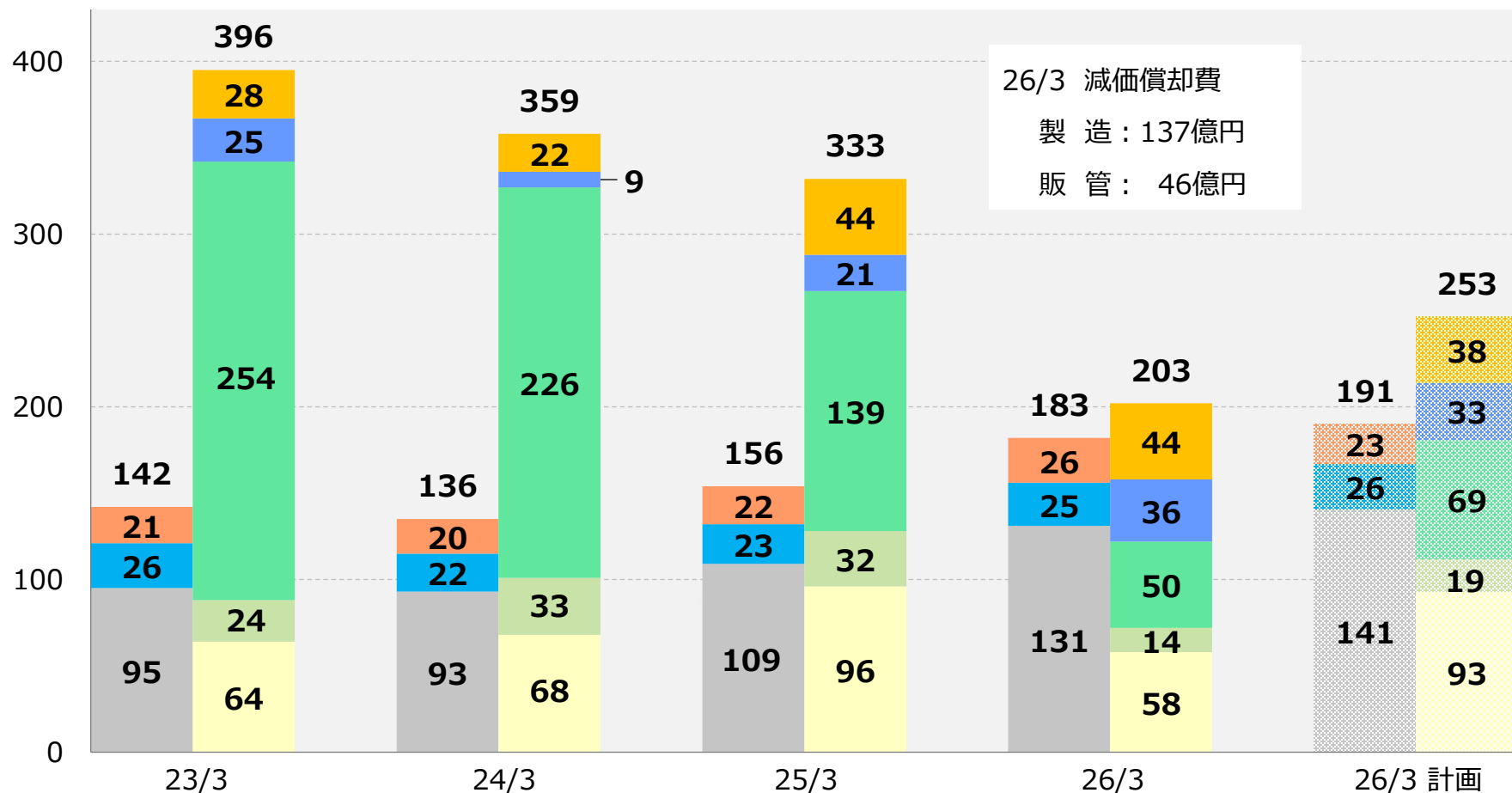
※グループ間取引消去後の数値を使用しております。

※Towa INTと三生医薬の23年3月期の連結会計年度は2022年1月1日～2023年3月31日の15ヶ月となっております。

※25年3月期より億円未満の端数処理方法を変更しております。

設備投資・減価償却費（連結）

(単位：億円)



※設備投資には有形固定資産・無形固定資産の取得を含みます。
 ※減価償却費には研究開発費分を含みます。
 ※減価償却費にはTowa INT及び三生医薬ののれん償却費を含みません。
 ※Towa INTと三生医薬の23年3月期の連結会計年度は
 2022年1月1日～2023年3月31日の15ヶ月となっております。
 ※25年3月期より億円未満の端数処理方法を変更しております。

- 設備投資 (Towa INT)
- 設備投資 (山形工場)
- 設備投資 (岡山工場)
- 設備投資 (その他)
- 減価償却費 (三生医薬ほか)
- 減価償却費 (Towa INT)
- 減価償却費 (東和薬品ほか)

目次

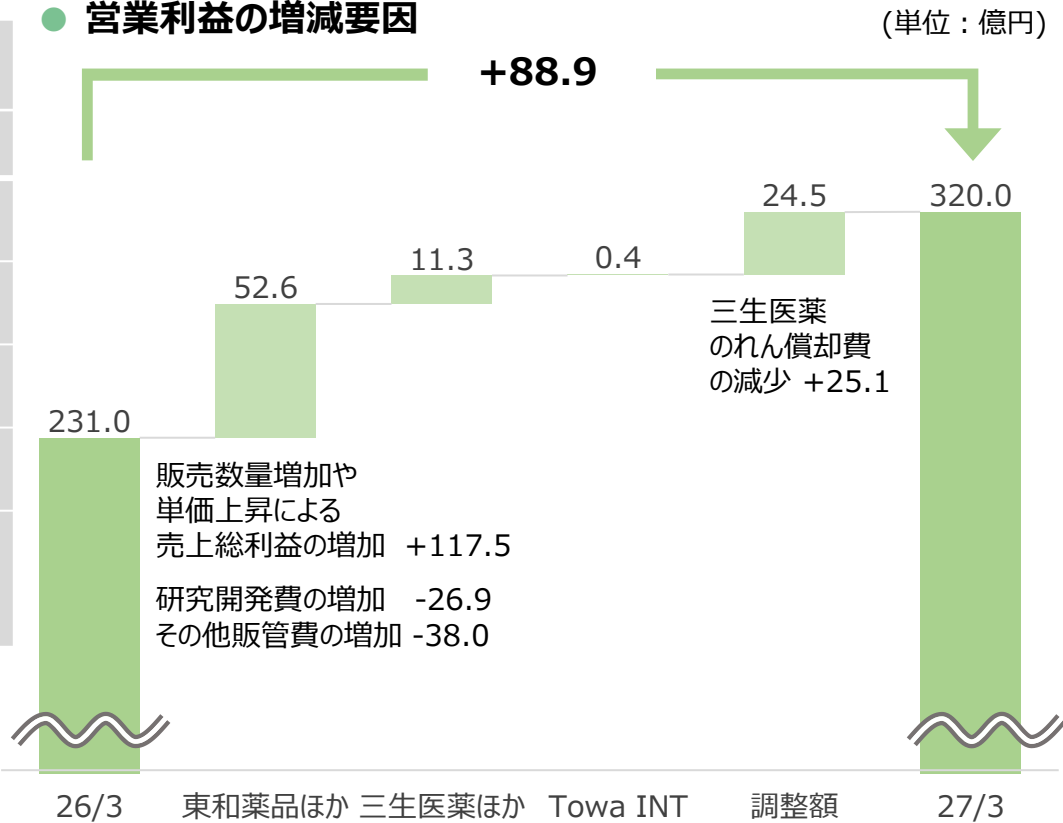
1. 2026年3月期 決算概要
- 2. 2027年3月期 通期業績計画**
3. トピックス
4. 参考資料

2027年3月期 連結通期業績計画について

- 前期比：増収増益の計画
- 三生医薬のれん償却費について、約34億円/年から約9億円/年に減少
- 経常利益には、デリバティブ評価損益を含めていない（前期はデリバティブ評価益を約53億円計上）
- 当期純利益は、前期に減損損失約147億円を計上した影響により、大幅に増益

	27/3 通期計画		26/3 実績
	金額	前期比	金額
売上高	3,040億円	+ 11.1%	2,737億円
売上総利益	1,140億円	+ 15.0%	991億円
営業利益	320億円	+ 38.5%	231億円
経常利益	300億円	+ 6.8%	280億円
親会社株主に 帰属する 当期純利益	215億円	+ 309.5%	52億円

● 営業利益の増減要因



2027年3月期 通期業績計画（連結）

- 売上高は、東和薬品ほかにおいて生産数量の増加により市場への供給数量を増やすこと、三生医薬ほかにおいてニューアプリケーション事業の回復に取り組むこと、Towa INTにおいて欧州BtoCと米国で新製品を発売することから、増収の計画
- 営業利益は、増収に加え、東和薬品ほかにおけるセールスマックスの改善と三生医薬ほかにおける事業ミックスの改善によって売上原価率が低下し、増益の計画

(単位：百万円，%)

	27/3 通期計画			26/3 実績	
	金額	対売上高比率	前期比	金額	対売上高比率
売上高	304,000	100.0	+ 11.1	273,710	100.0
売上原価	190,000	62.5	+ 8.8	174,606	63.8
販管費	82,000	27.0	+ 7.9	76,001	27.8
営業利益	32,000	10.5	+ 38.5	23,102	8.4

2027年3月期 通期業績計画（東和薬品ほか）

- 売上高・セグメント利益は、生産数量の増加に伴い市場への供給数量を増やすことで販売数量が増加、また、近年追補品を拡売する戦略の継続と、最低薬価引き上げが単価上昇に寄与し、増収増益の計画

（単位：百万円，％）

	27/3 通期計画			26/3 実績	
	金額	対売上高比率	前期比	金額	対売上高比率
売上高	213,200	100.0	+ 13.3	188,102	100.0
売上原価	127,300	59.7	+ 11.7	113,962	60.6
販管費	54,400	25.5	+ 13.6	47,903	25.5
セグメント利益	31,500	14.8	+ 20.1	26,236	13.9

- 販売数量計画（東和薬品単体、錠剤・カプセルのみ）
→ **170.0億錠** 対前期**8.2%増加**

- 生産数量計画（東和薬品単体、錠剤・カプセルのみ）
→ **180.0億錠** 対前期**9.5%増加**

27年3月期の東和薬品3工場の年間生産能力は175億錠に増加
他社への委託も含め、引き続き増産に取り組んでいく

2027年3月期 通期業績計画（三生医薬ほか）

- 売上高は、ニューアプリケーション事業において新規顧客開拓と営業活動の強化に取り組むとともに、国内健康食品事業において新製品発売と価格改善に取り組み、増収の計画
- セグメント利益は、増収と、利益率の高いニューアプリケーション事業を回復させることにより事業ミックスが改善して売上原価率が低下し、増益の計画

(単位：百万円, %)

	27/3 通期計画			26/3 実績	
	金額	対売上高比率	前期比	金額	対売上高比率
売上高	31,600	100.0	+ 9.4	28,873	100.0
売上原価	24,800	78.5	+ 4.5	23,727	82.2
販 管 費	4,800	15.2	+ 12.0	4,285	14.8
セグメント利益	2,000	6.3	+ 132.2	861	3.0

※のれん償却費は含みません。

2027年3月期 通期業績計画（Towa INT）

- 売上高・セグメント利益は、欧州BtoCと米国において新製品を発売することにより、増収増益の計画

(単位：百万円，%)

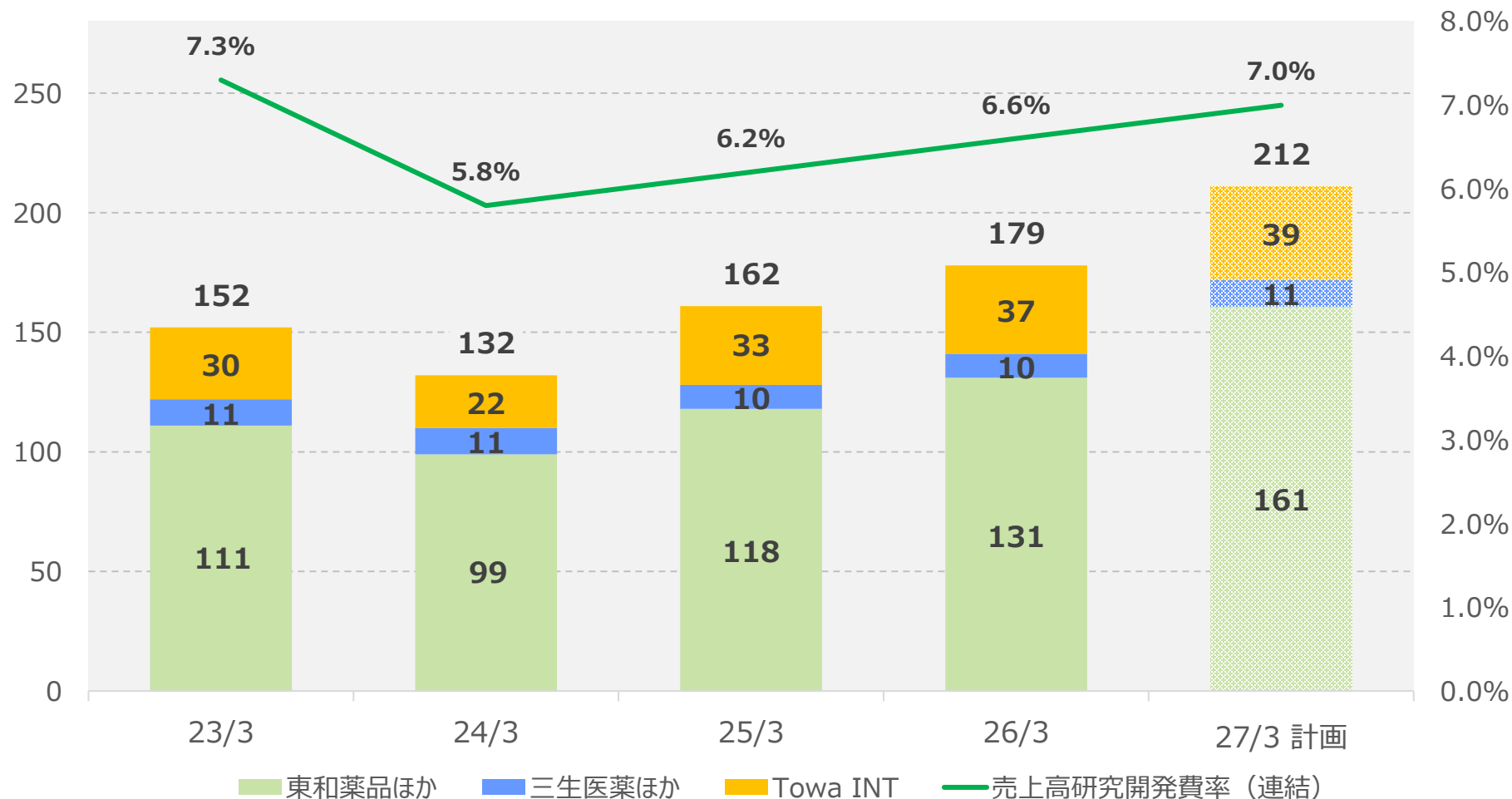
		27/3 通期計画			26/3 実績	
		金額	対売上高比率	前期比	金額	対売上高比率
売上高		60,000	100.0	+ 4.1	57,630	100.0
	欧州	38,600	64.3	+ 0.4	38,432	66.7
	米国	21,400	35.7	+ 11.5	19,197	33.3
売上原価		38,400	64.0	+ 3.1	37,237	64.6
販 管 費		21,100	35.2	+ 5.9	19,933	34.6
セグメント利益		500	0.8	+ 8.9	458	0.8

期中レート (TTM) 1ユーロ	27/3 想定レート	26/3	期中レート (TTM) 1ドル	27/3 想定レート	26/3
	177.00円	174.79円		154.00円	150.77円

※のれん償却費は含みません。

研究開発費（連結）

（単位：億円）



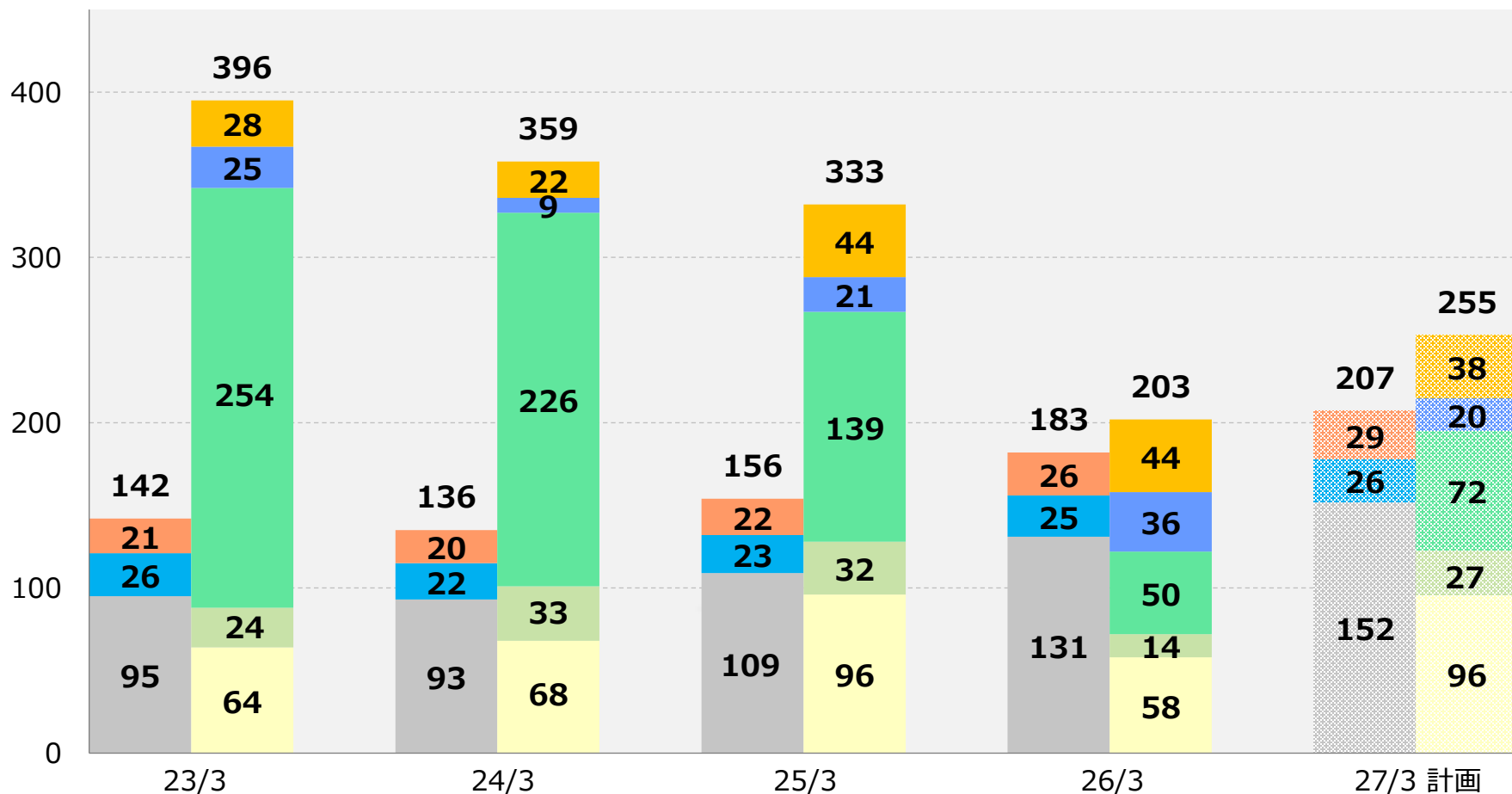
※グループ間取引消去後の数値を使用しております。

※Towa INTと三生医薬の23年3月期の連結会計年度は2022年1月1日～2023年3月31日の15ヶ月となっております。

※25年3月期より億円未満の端数処理方法を変更しております。

設備投資・減価償却費（連結）

(単位：億円)



※設備投資には有形固定資産・無形固定資産の取得を含みます。
 ※減価償却費には研究開発費分を含みます。
 ※減価償却費にはTowa INT及び三生医薬ののれん償却費を含みません。
 ※Towa INTと三生医薬の23年3月期の連結会計年度は
 2022年1月1日～2023年3月31日の15ヶ月となっております。
 ※25年3月期より億円未満の端数処理方法を変更しております。

- 設備投資 (Towa INT)
- 設備投資 (山形工場)
- 設備投資 (岡山工場)
- 設備投資 (その他)
- 減価償却費 (三生医薬ほか)
- 減価償却費 (Towa INT)
- 減価償却費 (東和薬品ほか)

2026年3月発売・2026年6月薬価収載予定新製品

(東和薬品単体)

発売時期 収載予定時期	薬効分類名	販売名	先発・代表医薬品名
2026年3月	抗血小板剤	プラスグレル錠2.5mg/3.75mg/5mg「トーワ」 プラスグレルOD錠20mg「トーワ」	エフィエント®錠 2.5mg/3.75mg/5mg エフィエント®OD錠20mg
2026年6月	経口血小板増加薬/ トロンボポエチン受容体作動薬	エルトロンボパグ錠12.5mg/25mg「トーワ」	レボレード錠12.5mg/25mg
	抗てんかん剤	ラコサミド錠50mg/100mg「トーワ」 ラコサミドDS10%「トーワ」	ビムパット錠50mg/100mg ビムパットドライシロップ10%
	多発性硬化症治療剤	フィンゴリモドカプセル0.5mg「トーワ」	イムセラカプセル0.5mg/ ジレニアカプセル0.5mg
	選択的SGLT2阻害剤 －2型糖尿病治療剤－	ダバグリフロジン錠5mg/10mg「トーワ」	フォシーガ錠5mg/10mg
	持続性選択H1受容体拮抗・ アレルギー性疾患治療剤	デスロラタジンOD錠5mg「トーワ」	デザレックス錠5mg (剤形違い)
	アレルギー性疾患治療剤	ビラスチンOD錠20mg「トーワ」	ビラノアOD錠20mg
	抗精神病薬	アリピプラゾール錠1mg「トーワ」 アリピプラゾール内用液1mg分包「トーワ」	エビリファイ錠1mg エビリファイ内用液0.1%

3月に発売を開始したプラスグレルを合わせた
8成分16品目合計で初年度売上 約138億円を計画しております。

6月薬価収載では7成分12品目を上市予定

目次

1. 2026年3月期 決算概要
2. 2027年3月期 通期業績計画
- 3. トピックス**
4. 参考資料

減損損失の計上について

- 2026年3月期決算に、三生医薬ののれん減損損失約147億円を計上
- 2027年3月期以降ののれん償却費は、約34億円/年から約9億円/年に減少（2032年3月期まで）

	買収時からの環境変化・課題	今後の取り組み
国内健康食品事業	・収益性の悪化 新型コロナ流行による事業活動低迷 紅麹問題による国内市場の縮小 物価高騰による費用増加 ・東和薬品とのシナジー創出の遅れ 新型コロナ流行による事業活動低迷 事業戦略策定・製品共同開発の遅れ	・継続的な新製品の発売 ・売価の適正化による収益性改善 ・工場の稼働率改善、生産効率向上 ・東和薬品グループとのシナジー形成に向けた取り組みの継続
医薬品事業	・東和薬品とのシナジー創出の遅れ 新型コロナ流行による事業活動低迷 ユニオーブ技術を活用した医薬品開発の遅れ	・東和薬品グループとのシナジー形成に向けた取り組みの継続
ニューアプリケーション事業	・海外における競争環境の悪化 競合他社の品質向上・低価格・短納期による受注減	・既存顧客への営業活動の強化 ・新規顧客開拓

第6期 中期経営計画 2024-2026 PROACTIVE Ⅲ

主要項目の計数目標の進捗状況

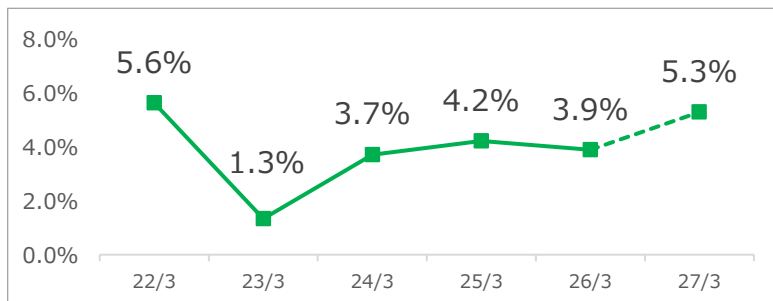
● 2027年3月期計画を踏まえた計数目標の進捗状況について

売上高は達成見込み、営業利益は目標を若干下回る見通し
さらなる増産に向けて目標を上回る設備投資を実施したことや、安定供給のための棚卸資産増加により、有利子負債が想定よりも増加したため、ROICは目標を下回る見通し

	計数目標	進捗状況・見通し
売上高 (最終年度)	[連結] 3,000億円達成 [単体] 2,000億円達成	[連結] 3,040億円 [単体] 2,080億円
営業利益 (累計)	[連結] 800億円以上	[連結] 783億円
ROIC (最終年度)	[連結] 6%以上 (のれん影響あり) 7%以上 (のれん影響なし)	[連結] 5.3% (のれん影響あり) 5.9% (のれん影響なし)
研究開発費 (累計)	[連結] 550億円以上	[連結] 554億円
設備投資 (累計)	[連結] 600億円以上	[連結] 793億円

企業価値向上に向けた取り組み 現状分析と今後の方針

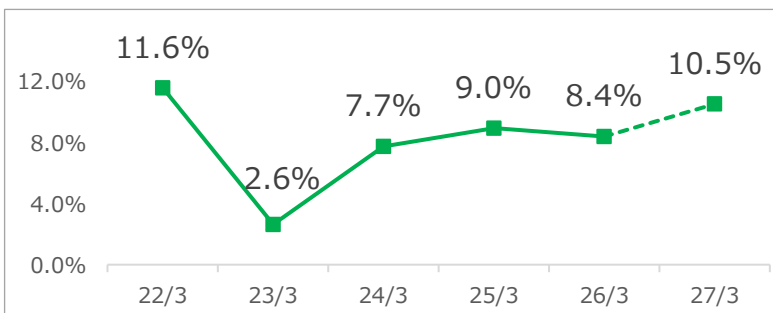
ROIC



- 中計当初の想定と比較すると営業利益は増加しておりますが、さらなる増産に向けた設備投資の増加や安定供給のための棚卸資産増加により当初想定よりも有利子負債が増加し、ROIC目標6%※の達成は厳しい状況です。
- 今後、営業利益の改善や資本コストを意識した投資案件の管理によって、有利子負債を適正化することが重要であると認識しております。

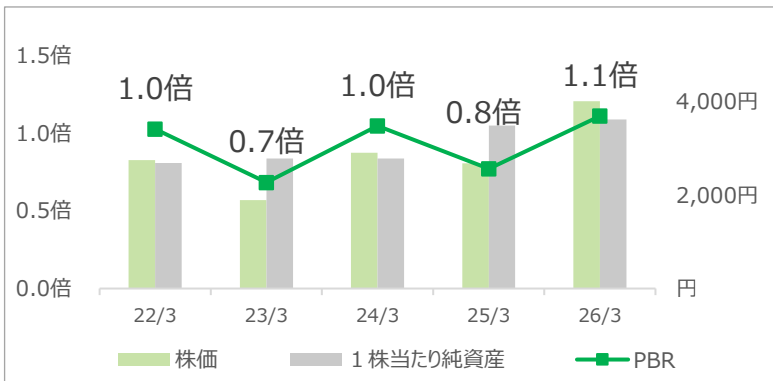
※WACC5.5%程度、株主資本コスト8.5%程度と認識（26年3月期）

営業利益率



- 24年3月期以降の営業利益率は改善傾向にありますが、26年3月期は三生医薬ほかにおいて事業ミックスが悪化したこと等により売上原価率が上昇し、営業利益率も悪化しました。
- 27年3月期は、東和薬品ほかにおけるセールスミックスの改善と三生医薬ほかにおける事業ミックスの改善に取り組むことで売上原価率が低下し、営業利益率は改善する計画としております。

PBR



- 薬価制度改革などを背景としたジェネリック医薬品業界への期待感および当社製品への需要の高まりや、ステークホルダーとの対話の強化により株価が上昇し、26年3月期末時点でPBRは1倍を超えました。
2月に株価4,410円をつけ上場来高値更新（4月に再更新：4,490円）
セルサイドアナリスト2社の新規カバレッジ開始
- 引き続きステークホルダーとの対話を強化し、得られたご意見・ご指摘を経営陣へフィードバックすることで、企業価値向上に向けて取り組んでまいります。
IR個別面談数：108件（26年3月期実績）

アドラゴスファーマ川越・三和化学研究所との協業について

● アドラゴスファーマ川越

特許満了医薬品の安定供給に向けた協業体制の構築に関する基本合意を締結
2029年までに約5億錠規模、2033年までに約15億錠規模の製造委託を予定

目的	特許満了医薬品の安定供給に向けた製造キャパシティの確保と相互バックアップ体制の構築
手法	アドラゴスファーマ川越への製造委託により、自社の製造キャパシティを確保する。 両社ともに効率的な生産体制を構築しつつ、相互にバックアップ生産ができる体制を構築する。
時期	2026年4月以降、両社が合意した委受託品目の生産準備が整い次第順次スタート

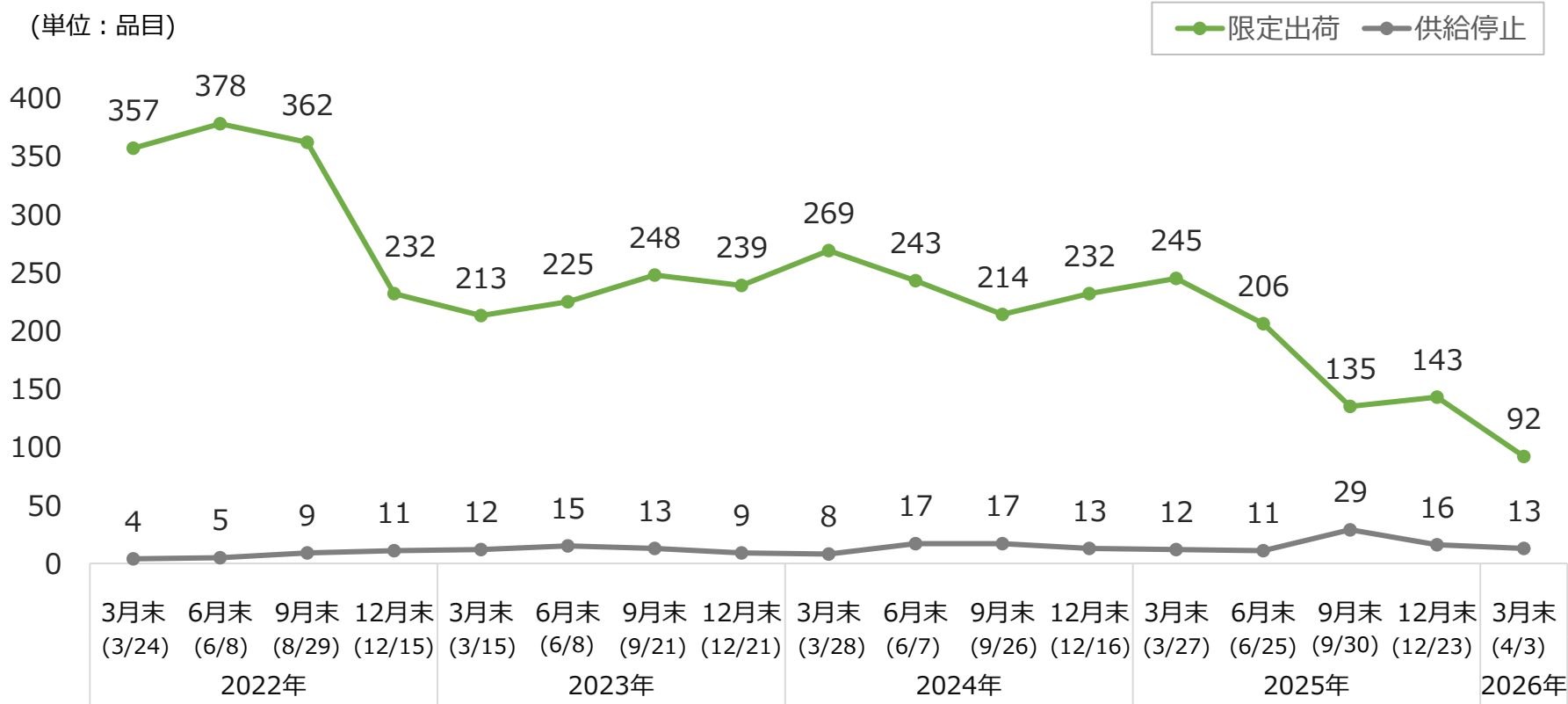
● 三和化学研究所

特許満了医薬品の安定供給に向けたバックアップ生産体制の構築に関する協業について合意
2028年度までに約7億錠規模の製造委託を予定（2025年度時点で1品目を委託中）

目的	特許満了医薬品の安定供給に向けた製造キャパシティの確保と相互バックアップ体制の構築
手法	三和化学研究所への委託製造により、自社製造キャパシティを確保する。 両社ともに効率的な生産体制を構築しつつ、相互にバックアップ生産ができる体制を構築する。
時期	両社が合意した委受託品目の生産準備が整い次第順次スタート

限定出荷品目数の推移

- 2026年4月時点の限定出荷品目数は92品目と、2025年3月末から153品目減少
- 2025年8月に自主回収を発表した注射用アンプル製品16品目について、2026年4月時点で全15品目（販売中止1品目を除く）が通常出荷



※2025年12月より限定出荷および供給停止品目数には薬価削除予定品目を含みます。

目次

1. 2026年3月期 決算概要
2. 2027年3月期 通期業績計画
3. トピックス
4. **参考資料**

2026年3月期 決算概要（連結）

(単位：百万円，％)

	26/3 実績			25/3 実績		26/3 通期計画 (2025年5月15日発表)		
	金額	対売上 高比率	前期比	金額	対売上 高比率	金額	対売上 高比率	達成率
売上高	273,710	100.0	+ 5.4	259,594	100.0	280,000	100.0	97.8
売上原価	174,606	63.8	+ 5.9	164,865	63.5	176,000	62.9	99.2
売上総利益	99,104	36.2	+ 4.6	94,729	36.5	104,000	37.1	95.3
販 管 費	76,001	27.8	+ 6.3	71,486	27.5	77,000	27.5	98.7
営業利益	23,102	8.4	- 0.6	23,242	9.0	27,000	9.6	85.6
経常利益	28,079	10.3	+ 7.4	26,152	10.1	25,300	9.0	111.0
税引前当期純利益	13,165	4.8	- 50.0	26,330	10.1	25,300	9.0	52.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,250	1.9	- 72.3	18,986	7.3	17,700	6.3	29.7

2026年3月期 決算概要（国内セグメント）

（単位：百万円，％）

		26/3 実績			25/3 実績		26/3 通期計画		
		金額	対売上高比率	前期比	金額	対売上高比率	金額	対売上高比率	達成率
国内セグメント	売上高	216,976	100.0	+ 5.3	206,103	100.0	226,700	100.0	95.7
	売上原価	137,689	63.5	+ 6.5	129,323	62.7	141,700	62.5	97.2
	販管費	52,188	24.1	+ 5.3	49,563	24.0	54,400	24.0	95.9
	セグメント利益	27,097	12.5	- 0.4	27,216	13.2	30,600	13.5	88.6
東和薬品ほか	売上高	188,102	100.0	+ 6.0	177,481	100.0	196,500	100.0	95.7
	売上原価	113,962	60.6	+ 6.4	107,114	60.4	118,500	60.3	96.2
	販管費	47,903	25.5	+ 6.0	45,197	25.5	49,800	25.3	96.2
	セグメント利益	26,236	13.9	+ 4.2	25,169	14.2	28,200	14.4	93.0
三生医薬ほか	売上高	28,873	100.0	+ 0.9	28,621	100.0	30,200	100.0	95.6
	売上原価	23,727	82.2	+ 6.8	22,208	77.6	23,200	76.8	102.3
	販管費	4,285	14.8	- 1.9	4,366	15.3	4,600	15.2	93.2
	セグメント利益	861	3.0	- 57.9	2,046	7.2	2,400	7.9	35.9

※のれん償却費は含みません。

2026年3月期 決算概要（海外セグメント）

（単位：百万円，％）

		26/3 実績			25/3 実績		26/3 通期計画		
		金額	対売上 高比率	前期比	金額	対売上 高比率	金額	対売上 高比率	達成率
海外 セグメント	売 上 高	57,630	100.0	+ 7.0	53,865	100.0	54,600	100.0	105.5
	売上原価	37,237	64.6	+ 4.1	35,767	66.4	34,600	63.4	107.6
	販 管 費	19,933	34.6	+ 12.9	17,647	32.8	19,300	35.3	103.3
	セグメント利益	458	0.8	+ 2.0	449	0.8	700	1.3	65.6
欧州	売 上 高	38,432	100.0	+ 15.4	33,296	100.0	34,200	100.0	112.4
	売上原価	24,746	64.4	+ 14.3	21,646	65.0	21,200	62.0	116.7
	販 管 費	14,385	37.4	+ 12.5	12,790	38.4	13,300	38.9	108.2
	セグメント損失	- 700	- 1.8	—	- 1,141	- 3.4	- 300	-0.9	—
米 国	売 上 高	19,197	100.0	- 6.7	20,569	100.0	20,400	100.0	94.1
	売上原価	12,491	65.1	- 11.5	14,121	68.7	13,400	65.7	93.2
	販 管 費	5,547	28.9	+ 14.2	4,856	23.6	6,000	29.4	92.5
	セグメント利益	1,159	6.0	- 27.2	1,591	7.7	1,000	4.9	115.9

※のれん償却費は含みません。

2026年3月期 決算概要（セグメント情報）

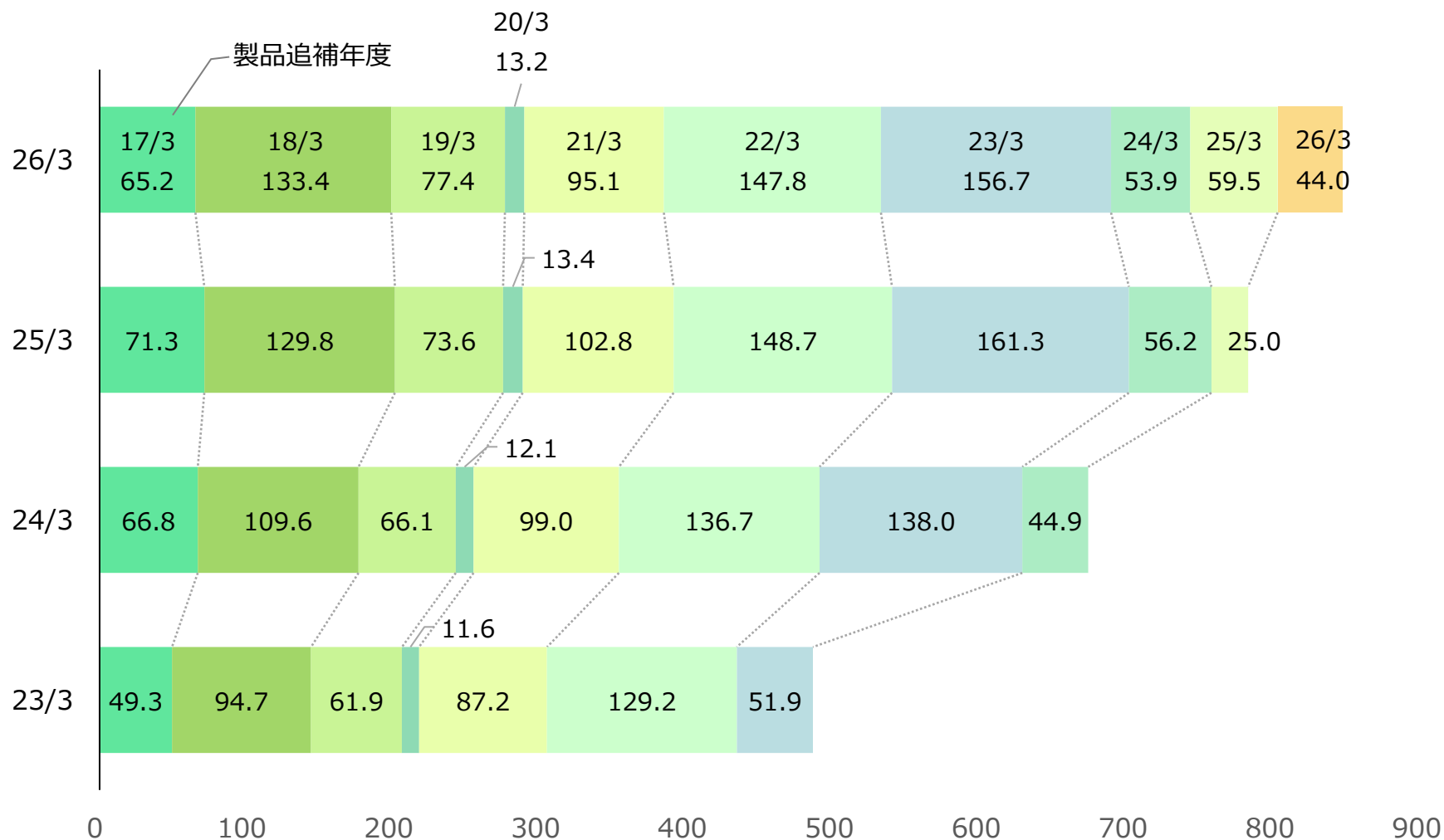
(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (のれん償却費等)	連結
	国内	海外			
	東和薬品ほか 三生医薬ほか	Towa INT			
売上高	216,976	57,630	274,606	- 895	273,710
売上原価	137,689	37,237	174,927	- 321	174,606
販管費	52,188	19,933	72,122	+ 3,879	76,001
セグメント利益	27,097	458	27,556	- 4,453	23,102

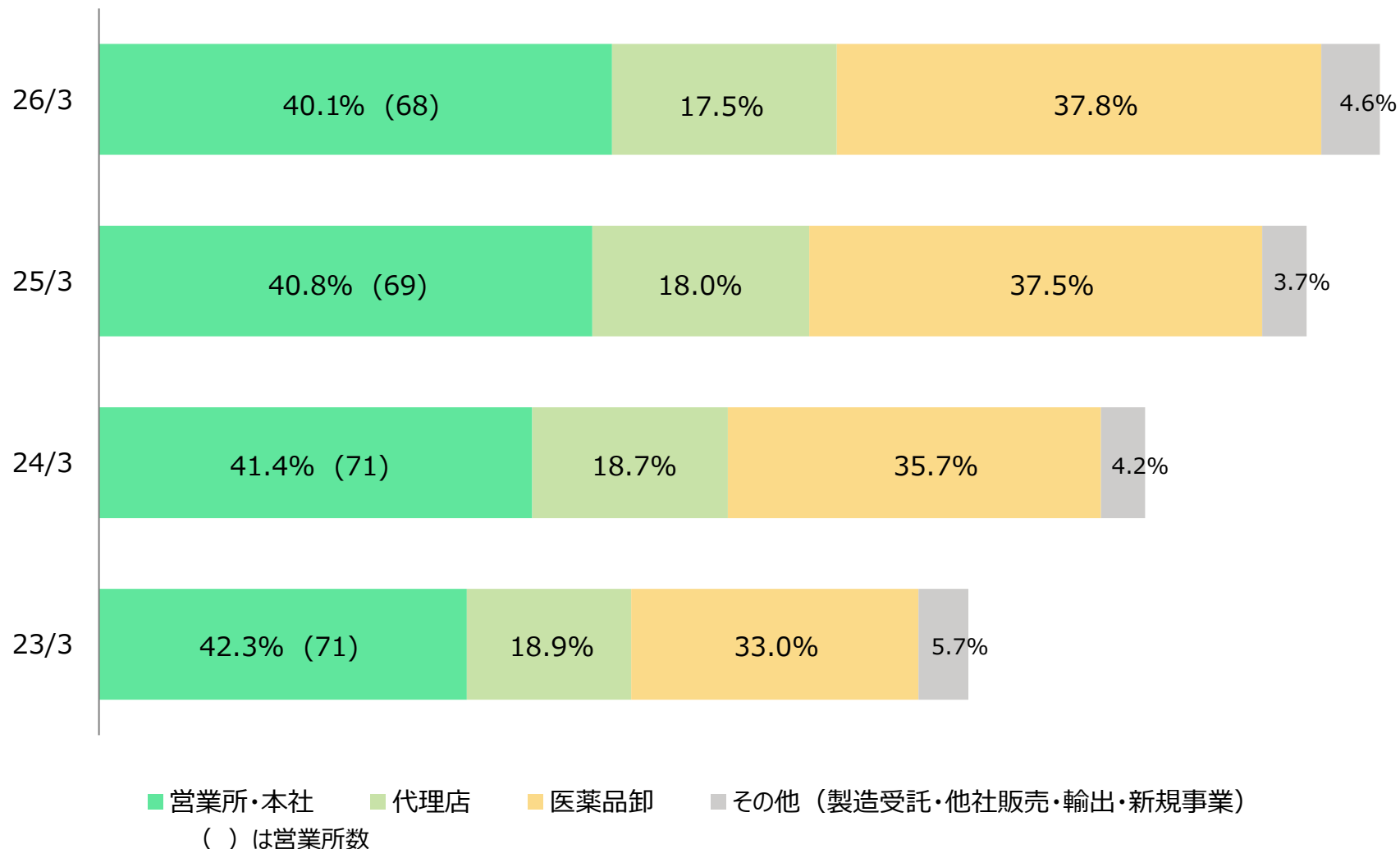
※販管費の調整額は、のれん償却費と、東和薬品とTowa INTの内部取引を含むため、以下ののれん償却費の合計額と一致しません。
※のれん償却費：Towa INT 1,078百万円、三生医薬ほか 3,411百万円

追補年度別 売上高推移（東和薬品単体）

（単位：億円）



販路別 売上高推移（東和薬品単体）



販売費及び一般管理費（国内セグメント）

(単位：百万円，%)

	26/3			25/3	
	金額	対売上高比率	前期比	金額	対売上高比率
人件費	18,641	8.6	+ 2.9	18,118	8.8
広告宣伝費	977	0.5	+ 11.3	878	0.4
荷造運賃	2,985	1.4	- 0.0	2,985	1.4
支払手数料	6,162	2.8	- 6.7	6,608	3.2
研究開発費	14,814	6.8	+ 13.9	13,011	6.3
減価償却費	1,900	0.9	+ 28.7	1,476	0.7
その他	6,707	3.1	+ 3.4	6,485	3.1
販管費	52,188	24.1	+ 5.3	49,563	24.0

※のれん償却費は含みません。

※研究開発部門で発生した費用につきましては、研究開発費に組み替わっております。

貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

項目	26/3	25/3	増減
現金及び預金	45,306	45,471	- 164
受取手形及び売掛金	63,283	61,449	+ 1,833
電子記録債権	10,898	10,496	+ 401
商品及び製品	54,255	44,770	+ 9,485
その他棚卸資産	69,171	63,517	+ 5,653
その他流動資産	24,428	21,600	+ 2,828
流動資産計	267,343	247,306	+ 20,037
建物及び構築物	86,575	76,073	+ 10,501
機械装置及び運搬具	20,458	18,367	+ 2,091
リース資産	12,921	11,802	+ 1,118
建設仮勘定	27,387	40,089	- 12,702
のれん	9,468	28,115	-18,647
その他固定資産	51,135	49,068	+ 2,067
固定資産計	207,946	223,517	- 15,570
資産合計	475,290	470,823	+ 4,466

項目	26/3	25/3	増減
支払手形及び買掛金	21,309	17,918	+ 3,391
電子記録債務	12,034	12,123	- 88
短期借入金	7,100	4,699	+ 2,401
1年内返済予定の長期借入金	21,772	18,023	+ 3,748
リース債務	1,699	1,383	+ 316
設備関係支払手形及び未払金	3,518	9,073	- 5,554
その他流動負債	29,431	24,717	+ 4,714
流動負債計	96,867	87,939	+ 8,928
長期借入金	183,335	195,077	- 11,741
リース債務	12,829	11,801	+ 1,028
その他固定負債	4,152	4,379	- 226
固定負債計	200,318	211,259	- 10,940
負債合計	297,186	299,198	- 2,012
為替換算調整勘定	18,989	13,921	+ 5,068
その他純資産	159,114	157,703	+ 1,410
純資産合計	178,103	171,625	+ 6,478
負債・純資産合計	475,290	470,823	+ 4,466

期末レート（TTM） 1ユーロ	26/3	25/3
	183.41円	162.08円

キャッシュ・フロー計算書（連結）

（単位：百万円）

	26/3	25/3	増減	26/3 主な内訳
営業活動によるCF	30,429	23,401	+ 7,028	・減価償却費 + 18,347 ・減損損失 + 14,729 ・税金等調整前当期純利益 + 13,165 ・棚卸資産の増加 - 13,790
投資活動によるCF	- 25,660	- 31,287	+ 5,627	・有形固定資産の取得による支出 - 22,277
財務活動によるCF	- 6,828	21,567	- 28,395	・長期借入金の返済による支出 - 19,343 ・長期借入れによる収入 + 10,898
現金及び現金同等物の 期末残高	44,811	45,460	- 648	

2027年3月期 通期業績計画（連結）

(単位：百万円, %)

	27/3 通期計画			26/3 実績	
	金額	対売上高比率	前期比	金額	対売上高比率
売上高	304,000	100.0	+ 11.1	273,710	100.0
売上原価	190,000	62.5	+ 8.8	174,606	63.8
売上総利益	114,000	37.5	+ 15.0	99,104	36.2
販 管 費	82,000	27.0	+ 7.9	76,001	27.8
営業利益	32,000	10.5	+ 38.5	23,102	8.4
経常利益	30,000	9.9	+ 6.8	28,079	10.3
税引前当期純利益	30,000	9.9	+ 127.9	13,165	4.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	21,500	7.1	+ 309.5	5,250	1.9

2027年3月期 通期業績計画（国内セグメント）

（単位：百万円，％）

		27/3 通期計画			26/3 実績	
		金額	対売上高比率	前期比	金額	対売上高比率
国内セグメント	売上高	244,800	100.0	+ 12.8	216,976	100.0
	売上原価	152,100	62.1	+ 10.5	137,689	63.5
	販管費	59,200	24.2	+ 13.4	52,188	24.1
	セグメント利益	33,500	13.7	+ 23.6	27,097	12.5
東和薬品ほか	売上高	213,200	100.0	+ 13.3	188,102	100.0
	売上原価	127,300	59.7	+ 11.7	113,962	60.6
	販管費	54,400	25.5	+ 13.6	47,903	25.5
	セグメント利益	31,500	14.8	+ 20.1	26,236	13.9
三生医薬ほか	売上高	31,600	100.0	+ 9.4	28,873	100.0
	売上原価	24,800	78.5	+ 4.5	23,727	82.2
	販管費	4,800	15.2	+ 12.0	4,285	14.8
	セグメント利益	2,000	6.3	+ 132.2	861	3.0

※のれん償却費は含みません。

2027年3月期 通期業績計画（海外セグメント）

（単位：百万円，％）

		27/3 通期計画			26/3 実績	
		金額	対売上高比率	前期比	金額	対売上高比率
海外セグメント	売上高	60,000	100.0	+ 4.1	57,630	100.0
	売上原価	38,400	64.0	+ 3.1	37,237	64.6
	販 管 費	21,100	35.2	+ 5.9	19,933	34.6
	セグメント利益	500	0.8	+ 8.9	458	0.8
欧州	売上高	38,600	100.0	+ 0.4	38,432	100.0
	売上原価	23,900	61.9	- 3.4	24,746	64.4
	販 管 費	15,100	39.1	+ 5.0	14,385	37.4
	セグメント損失	- 400	- 1.0	—	- 700	- 1.8
米国	売上高	21,400	100.0	+ 11.5	19,197	100.0
	売上原価	14,500	67.8	+ 16.1	12,491	65.1
	販 管 費	6,000	28.0	+ 8.2	5,547	28.9
	セグメント利益	900	4.2	- 22.3	1,159	6.0

※のれん償却費は含みません。

2027年3月期 通期業績計画（セグメント情報）

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (のれん償却費等)	連結
	国内	海外			
	東和薬品ほか 三生医薬ほか	Towa INT			
売 上 高	244,800	60,000	304,800	- 800	304,000
売上原価	152,100	38,400	190,500	- 500	190,000
販 管 費	59,200	21,100	80,300	+ 1,700	82,000
セグメント利益	33,500	500	34,000	- 2,000	32,000

※販管費の調整額は、のれん償却費と、東和薬品とTowa INTの内部取引を含むため、以下ののれん償却費の合計額と一致しません。
※のれん償却費：Towa INT 1,100百万円、三生医薬ほか 900百万円

2027年3月期 半期業績計画（連結）

(単位：百万円，%)

	27/3 上期計画		27/3 下期計画	
	金額	対売上高比率	金額	対売上高比率
売 上 高	145,700	100.0	158,300	100.0
売上原価	92,000	63.1	98,000	61.9
売上総利益	53,700	36.9	60,300	38.1
販 管 費	41,000	28.1	41,000	25.9
営業利益	12,700	8.7	19,300	12.2
経常利益	11,700	8.0	18,300	11.6
税引前当期純利益	11,700	8.0	18,300	11.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	8,100	5.6	13,400	8.5

2027年3月期 半期業績計画（国内セグメント）

（単位：百万円，％）

		27/3 上期計画		27/3 下期計画	
		金額	対売上高比率	金額	対売上高比率
国内セグメント	売上高	116,700	100.0	128,100	100.0
	売上原価	72,900	62.5	79,200	61.8
	販管費	29,500	25.3	29,700	23.2
	セグメント利益	14,300	12.3	19,200	15.0
東和薬品ほか	売上高	102,000	100.0	111,200	100.0
	売上原価	61,100	59.9	66,200	59.5
	販管費	27,200	26.7	27,200	24.5
	セグメント利益	13,700	13.4	17,800	16.0
三生医薬ほか	売上高	14,700	100.0	16,900	100.0
	売上原価	11,800	80.3	13,000	76.9
	販管費	2,300	15.6	2,500	14.8
	セグメント利益	600	4.1	1,400	8.3

※のれん償却費は含みません。

2027年3月期 半期業績計画（海外セグメント）

（単位：百万円，％）

		27/3 上期計画		27/3 下期計画	
		金額	対売上高比率	金額	対売上高比率
海外セグメント	売上高	29,500	100.0	30,500	100.0
	売上原価	19,400	65.8	19,000	62.3
	販管費	10,700	36.3	10,400	34.1
	セグメント利益（損失）	- 600	- 2.0	1,100	3.6
欧州	売上高	18,800	100.0	19,800	100.0
	売上原価	12,100	64.4	11,800	59.6
	販管費	7,700	41.0	7,400	37.4
	セグメント利益（損失）	- 1,000	- 5.3	600	3.0
米国	売上高	10,700	100.0	10,700	100.0
	売上原価	7,300	68.2	7,200	67.3
	販管費	3,000	28.0	3,000	28.0
	セグメント利益	400	3.7	500	4.7

※のれん償却費は含みません。

中東情勢による事業・業績への影響について

- 東和薬品グループにおいて、現時点では欠品や納期遅延などの大きな影響はない見込み
1Q業績への影響は軽微と見込んでおり、今後の具体的な影響は四半期決算にて開示を行う

	対象製品	影響範囲
原薬・添加剤	・一部原薬 ・合成や製造時に使用するトルエン、アセトン、ヘキサンなどの溶媒	・供給制限、納期遅延 ・価格上昇 ・代替品を使用する際の薬事手続き（評価、一変申請、軽微変更届）
資材	・樹脂ボトルやPEチューブ、キャップなどの容器 ・PTPフィルムやピロー包装などのプラスチック製包装資材 ・アルミ製包装資材	・供給制限、納期遅延 ・価格上昇 ・代替品を使用する際の社内手続き（安定性確認、機械適性確認）
消耗品	・工場で使用する手袋やポリ袋など	・供給制限、納期遅延 ・価格上昇
エネルギー	・運搬のための燃料など	・輸送費の高騰 ・水道光熱費の高騰

**将来予想に関連する記述については、目標や予測に基づいており、
確約や保証を与えるものではありません。
予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用下さい。**

お問い合わせ先

東和薬品株式会社 IR部

ir@towayakuhin.co.jp TEL. 06-7175-8570